

ご卒業・ご進級おめでとうございます。春はお子さんの成長や変化を実感することが多い時期です。うれしい変化や成長もあれば、そうでない変化もあるのではないのでしょうか。小さい頃はなんでも話してくれたお子さんが大學生にもなると「なにも話してくれない」といったことも耳にします。子どもが成長していく過程で

「親には言えない・言

わない」ことが増えていくのは自然なことです。他方で、親御さんにとっては心配に思うこともあると思います。交友関係・外出時の行き先・生活状況など知りたいというお気持ちももつともです。尋ねることが悪いわけではありませんが、管

理をすぎてしまうと子どもの自立を妨げたり、子どもとの信頼関係が損ねられたりすることがあります。

反対に、カウンセラーとして「親御さんに把握しておいてもらうとありがたい」と思うこともあります。それは「ご家族の協力によって解決しうる困りごとがある場合」です。具体的には成績不

学生相談室

だより **120**

カウンセラー 横尾奈央子

振・心身の不調・大きな金銭問題などです。成績が急に著しく低下した場合は、なにか心身の不調やトラブルを抱えているかもしれない。見るからに具合が悪いときや食事をとれなくなっているときなども同様です。多少の失敗の範疇を超えた、高額の借金や浪費には詐欺被害や病気などが潜んでいるかもしれません。

自分で必要な機関や人に相談できているというお子さんはご家族の関与は必須ではありませんが、そうでない場合はご家族の関与により問題が解決に近づくことがあります。不調やトラブルを抱えているようなにお子さんから話してくれる場合にはご家族から「具合が悪そうなので心配している」「困ったことがあれば相談してほしい」と伝えるのも一案です。それでもお子さんが話せないときは、まずは親御さんが相談できる場所に相談してみてください。学生相談室は、親御さんからの相談もお待ちしております。